

情報提供日 3月5日(火)
白川町商工会 0574-72-1205
▶問合先 局長 鈴木寿一

美濃白川茶のまち 白川町」の振興とPRに！ギネス世界記録を目指して、500人で茶摘み。

事業名「白川茶摘みでギネス世界記録に挑戦！」 同時に茶摘みをした最多人数に挑戦



白川町の特産品である美濃白川茶は、生産者の高齢化や担い手不足などにより、年々生産量が減少しています。そこで、商工会や茶業振興会などが中心となり「白川茶 de 茶レンジ実行委員会」を結成し、町内外から500人規模の人を集めて、初のレコードとなる「茶摘み人数(同時に茶摘みをした最多人数 最低250人に対し目標は500人)」に挑戦します。

記

1. 開催趣旨

白川町の特産である「美濃白川茶」は、冷涼で気温差が大きい気候風土により、香り高く深みのある高級茶として広く知られるようになった。しかし、生産者の高齢化や担い手不足などにより年々生産量が減少している。また、消費者のライフスタイルも時代によって変わり、急須を持たない世帯や贈答品需要の減少などによって販売量も減り、生産者離れに拍車をかけている。

そのため、美濃白川茶の再興を図ろうと有志が立ち上がり、同事業を企画。この企画は多くの方にイベントに参加いただき、地域と一体になって「茶摘み世界記録」に挑戦することで、特産「白川茶」の消費拡大と世界に向けたPRを図ることが狙い。また、参加人数500人を目標に、茶摘みを通して人と人の心をつなぎ、地域を盛り上げ、町への愛着心を育て、白川茶ファンを増やす。ファンを増やすことで、交流人口の増大を図り、白川町を今よりもっと元気に、活力溢れる町にしていく。

また4月30日には天皇陛下が退位され、5月1日には皇太子様が新天皇に即位される予定であり、新元号となる。同事業は、新天皇の即位と新元号をお祝いするイベントでもある。

2. 開催時期・場所…二番茶の時期

平成31年7月7日(日)13:30開始

白川町水戸野地区内を予定

3. 主催

白川茶 de 茶レンジ実行委員会

※町内事業者、岐阜大学生、茶業振興会など24名。

※実行委員長 藤井清蔵(白川園本舗)

4. 共催

白川町、東白川村、白川茶商会、岐阜大学、白川町観光協会、茶連、各茶生産組合

JA めぐみの、大垣共立銀行、東濃信用金庫、白川町商工会 等

5. 当日のイベント内容(予定)

①500人規模の参加者を集め、同時に茶摘みをした最多人数でギネス世界記録に挑戦する。(茶摘み人数の記録は初)

※3月中に募集チラシ配布予定(町内外)

②参加者には白川茶の記念品も贈呈予定

③美濃白川クオーレの里で物産販売などのPRイベントを開催予定。

6. 事業予算案 400万円

項目	予算額	備考
協賛金	500,000円	町内・東白川村企業
美濃白川ふるさと応援寄付金 クラウドファンディング	3,000,000円	寄付金目標 300万円 期間 平成30年11月22日～年度末まで
その他	500,000円	白川町、東白川村 美濃白川茶農業協同組合連合会 美濃白川茶茶商会、白川町観光協会 商工会等
計	4,000,000円	